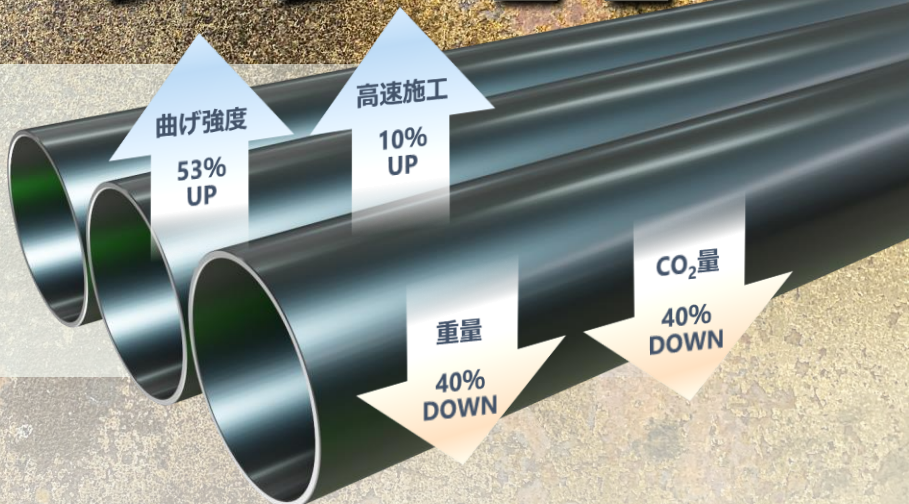


AGF タフライト[®]

AGFタフライトは従来のAGF鋼管を薄肉の高張力鋼とすることで、従来品以上の品質向上、軽量化による施工性向上、安全性向上、生産性向上（工期短縮）を実現した次世代AGF鋼管です。



高強度

品質向上

高強度材の採用により鋼管厚さを6.0mmから3.5mmへと薄肉化。従来鋼管より高い引張強度、曲げ強度を有しています。

軽量化

施工性向上

AGFタフライトは薄肉鋼管を採用することで3mの鋼管1本あたりの重量を従来の約50kgから約29kgに軽量化しました。（約40%軽量）

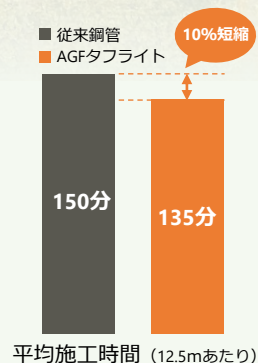
安全性向上

接続や運搬作業の労力が削減でき、施工性と作業の安全性が向上します。

生産性向上

AGFタフライトは軽量なため接続が簡便で、また挿入時の挿入抵抗が小さくなるため鋼管打設時間の低減が可能となります。

現場実測値で約10%の施工時間短縮が確認されており、生産性が向上します。

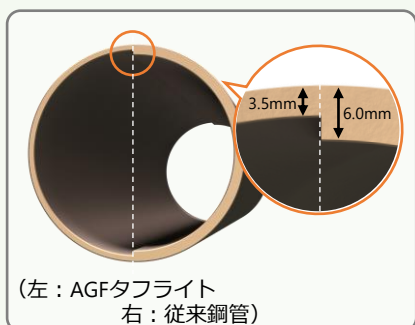


環境負荷低減

CO₂排出削減

軽量化により従来鋼管と比較して二酸化炭素排出量を約40%削減しました。

鋼管厚さ比較



施工状況（例）



機械的性質

AGFタフライト		従来鋼管
材 質	AGFタフライト鋼管 (STK730相当)	STK400
引張強さ N/mm ²	730	400
外 径 mm	114.3	114.3
肉 厚 mm	3.5	6.0
重 量 kg/m	9.6	16.0
断 面 積 cm ²	12.2	20.4
断面係数 cm ³	32.7	52.5

ネジ部は特殊加工により、従来鋼管素管部以上の強度を確保

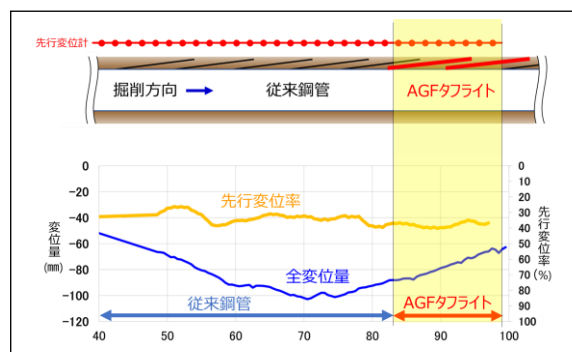
曲げ強度		引張強度
AGFタフライト 鋼管ネジ部	18.8 kN・m※ ↑ 53%UP	550 kN※ ↑ 15%UP
従来鋼管素管部	12.3 kN・m	480 kN

※実測値

現場適用事例



AGFタフライトの打設完了状況



先行変位計の計測結果

環境負荷低減詳細



CO₂排出原単位 2100kg-CO₂eq (=2.1kg-CO₂/kg) ※ とすると、
AGFタフライト鋼管 1 m あたりの CO₂ 削減量は、従来AGF鋼管と比較して 13.44kg/m
(12.5mあたりでは 168kg/本) と計算されます。

※将来のリサイクル効果を含めない、生産のみのCO₂排出原単位



ご使用上の注意

- 納品には万全を期しておりますが、念のため、納入時に現品と数量をご確認ください。
- 運搬時、重機や工具類の取扱い時など、本製品を傷付けたり、破損したりしないようにしてください。
- 直射日光や風雨等を避けて保管してください。
- 現場での使用に当たっては、事前に使用条件、使用方法および施工条件における効果をご確認ください。
- 本製品を廃棄する場合は、許可を受けた廃棄物請負業者を通じて処分してください。

お客様へのご注意とお願い

- 本パンフレット記載内容は、実験値に基づくもので、その記載内容を保証するものではありません。
- ご使用に際しては使用目的に適合するか、貴社の責任においてご確認ください。
- ご使用になる前に、使用方法や注意事項等をご確認ください。
- 記載内容は、断り無く変更する場合がありますので、ご了承下さい。

KATECS

株式会社カテックス 建設資材事業部

本社 〒460-8331 名古屋市中区上前津一丁目3番3号 TEL 052-331-8821 FAX 052-332-0164
ホームページ <https://katecs-kensetsu.jp> メールアドレス construction@katecs.co.jp

中部営業部 TEL 052-331-8821 FAX 052-332-0164 東京支店 TEL 03-3260-8321 FAX 03-3266-1648
仙台事務所 TEL 022-344-6041 FAX 022-344-6042 関西営業所 TEL 06-6578-3235 FAX 06-6578-3237
九州営業所 TEL 092-574-0856 FAX 092-574-0846 北海道地区 TEL 011-821-5868 FAX 011-821-6644
(㈱エイチ・オール・オー)